



### 背景

- ▶ 森林面積95% 豊かな森林資源を持ち、木曽ひのき産地として木材産業を支えてきた。
- ▶ 『木工の東大』上松技術専門校があり、毎年全国から木工を志す若者が集まる。(40人/年)

### 現状の課題

- ▶ 木材需要の低下や低賃金化により担い手が不足し、整備されない森が増加。
- ▶ 上松技術専門校を卒業した若者が、町に定住できない。(就職先がない)

### 事業の目的

**CO2排出量削減**

**森を守る**

**持続可能な町**

- ▶ 地域材を活用した『**持続可能な**』『**脱炭素の**』森づくり
- ▶ 木工起業の場を創出し、若者の移住定住を促進する

### これまでの取り組み

- 2018年：地域おこし協力隊制度を活用し、上松技術専門校の卒業生2名で木工部を設立。
- 2019年：ふるさと納税の返礼品にて協力隊の木工製品を運用・PRをスタート。  
町の商店街の空き店舗をリノベーションし、家具ギャラリーを整備する。
- 2021年：累計9名の技専校OBを協力隊として受け入れ。木工による地域おこしを継続中。

↓リノベーションした協力隊の工房



↓地域おこし協力隊として活動



これまでの取り組み



↑空き店舗を家具ギャラリーに



↑地域材を活用した商品開発

### 事業内容

持続可能な森の

# 6次産業化

の仕組み化をします

地域材を  
地域内で  
製品化して  
炭素固定



1次産業

育て・収穫する

(林業)

2次産業(上流)

木を貯める

(製材業)

2次産業(下流)

家具を作る

(家具製造)

3次産業

地域内外へ  
販売する

脱炭素!



長野県  
上松町

# 『森の6次産業化』による持続可能な脱炭素の森づくり

## 木エスタートアップ工房 WOOD WORKING VILLEGE AGEMATSUプロジェクト



### 事業内容 ②

#### ①地産地消の森づくりプロジェクト

- ・地域広葉樹製材所の整備
- ・人材育成（自伐型林業、製材業）
- ・間伐材、林地残材の活用



#### ②木エスタートアップ工房プロジェクト

- ・木工起業で若者の挑戦を創出
- ・「木工×〇〇」な働き方実現（コワーキング型シェア工房による複業起業）
- ・地域材を活用した新たな特産開発



#### ③木エファブラボ工房プロジェクト

- ・デジタルなものづくり拠点  
3Dプリンター、レーザーカッター、NCミリングマシンetc.
- ・子供の創造性を育む場づくり  
（10年、20年後のものづくり人材育成）
- ・地域間連携した教育体制  
（企業や大学生インターンとの連携）



#### ④インキュベーション拠点プロジェクト

- ・アイデア、知識、技術の集積
- ・大学生インターン事業
- ・企業のサテライトオフィス機能
- ・業界、地域を越境した繋がり創出
- ・町内での新規事業を生み出す



※上記事業は状況により寄附いただいた企業様へご相談の上、追加・変更となる場合があります。

### 得られる 成果等

#### 脱炭素

木曾の森を守り  
森の若返りを実現して  
CO2吸収効果を保つ

#### 若者の雇用創出

地方で挑戦する  
若者の移住定住  
雇用創出を実現

#### 子供の創造性創出

未来のものづくりを担う  
地域の子供たちの  
創造性を育てる

#### つながり創出

木工・ものづくりを軸に  
人が集まり多様性のある  
つながりを生み出す

#### 新規事業創出

多様な関係性から  
イノベーションを生み  
新たな事業を創り出す

### 企業の みなさまに 求めるもの

#### 【企業の皆さまにお願いしたいこと】

#### ▶企業版ふるさと納税での寄附協力

（地方創生事業の財源）

#### 寄附をする メリット

#### 【企業の皆さまのメリット】

R4年度制作予定

▶上松町特設Webページでのご紹介（企業インタビュー記事掲載）

▶脱炭素事業への参画、貢献のPR

▶新規事業展開へのつながり（インキュベーション拠点への参画）

お問い合わせ先

上松町企画財政課企画政策係

Tel：0264-52-4901

／ Mail：machiduk@town.agematsu.nagano.jp